

大腸がん、定期検診の必要性

木暮院長の患者サポート ⑫

胃・大腸内視鏡検査の専門医、『木暮クリニック』の木暮院長は日本人の大腸がんの罹患数が増えていることを上げ、定期的な検診と大腸内視鏡での精密な検査の必要性を訴えている。

「統計によると2000年代に入り女性のがん死亡率の1位は大腸がんになっています。また、2020年

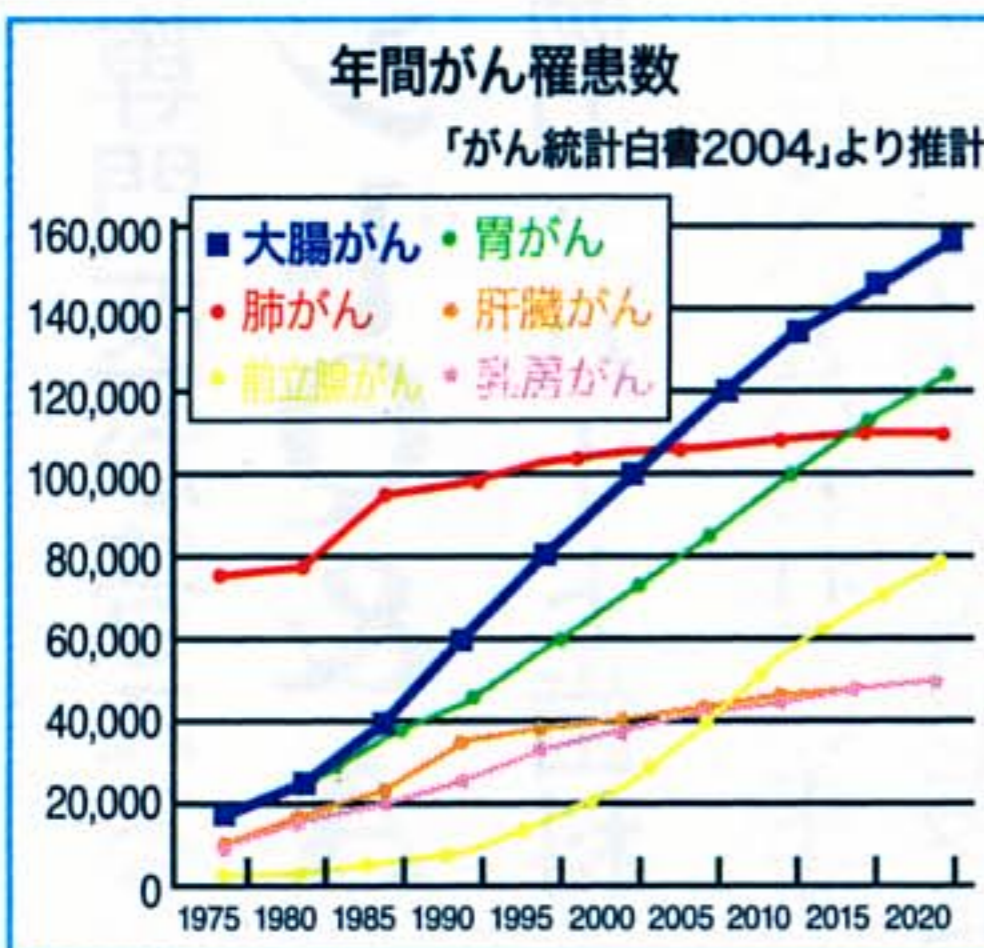
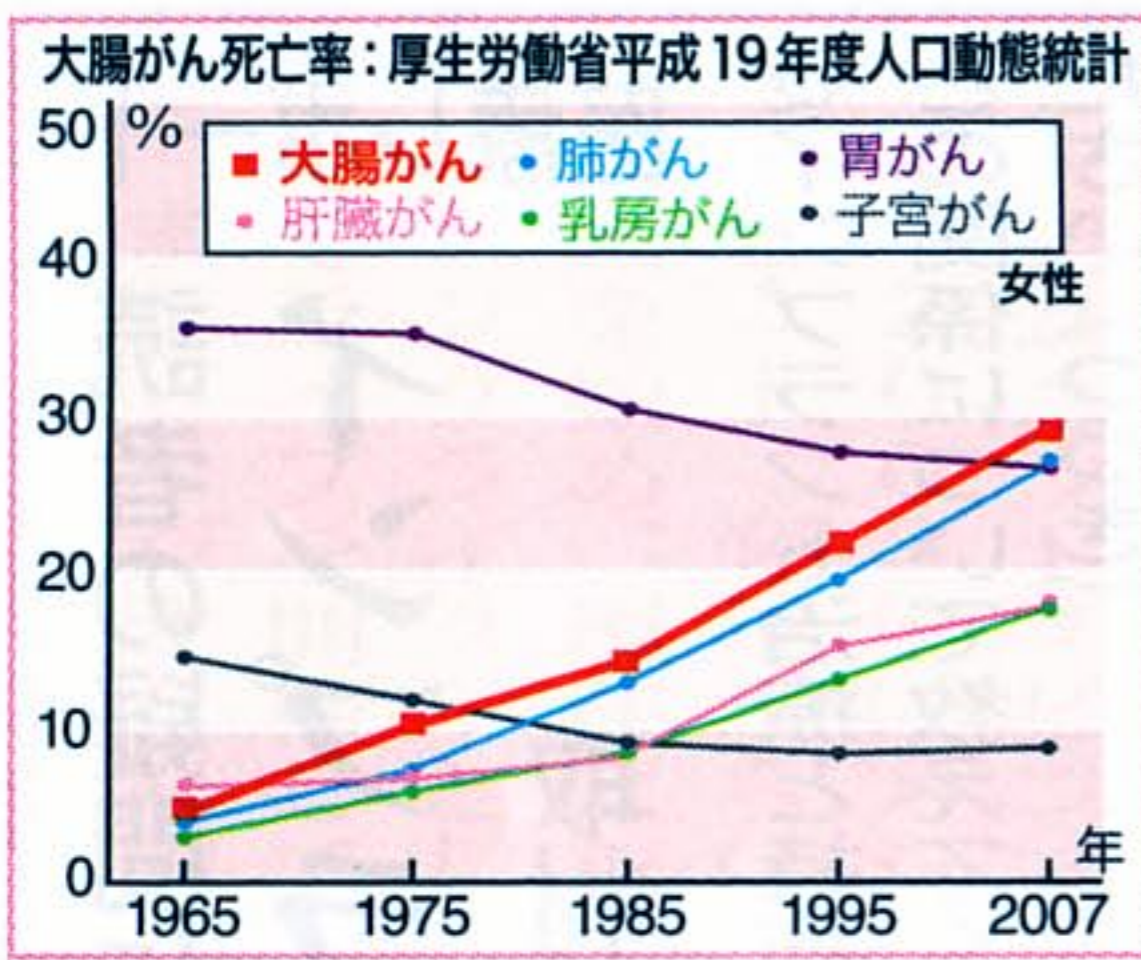
までには男女合わせた罹患数が1位になることが予測されています」と説明する木暮院長。「大腸ポリープや大腸がんは早期のうちには自覚症状がほとんどありませんので、定期的な検診が重要です。また、血便や便通異常があっても、痔かしらぬ、そのうち治るだろう」といって放っておかず、内視鏡

の検査を受けていただくことが必要でしょう」と話す。木暮院長は「大腸がんは早期に発見すればほぼ完治できる病気ですので、定期的な検診と40歳を過ぎたら一度は大腸内視鏡検査を受けたほうが良いでしょう」と早期発見・早期治療の重要性を強調する。



木暮悦子院長

昭和大学横浜市北部病院消化器センターにて工藤進英教授のもと、内視鏡技術を学んできた。「患者様から信頼されるかかりつけ医」をモットーに親身かつ的確な診療を行う。



当院

満の口メディカルモール 3階

JR南武線 満の口駅 徒歩5分

木暮クリニック

胃腸内科 消化器内科 内科 胃・大腸内視鏡

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●	●
15:30~18:30	●	●	●	●	●	●	●	●

TEL.044-870-7710

http://www.kogure_clinic.jp

検査は平日・土曜に行っています

休診日
木曜・日曜・祝日